

ジェットロのネットワークを活用した海外展開!

日本のみならず、海外からの旅行者からも大変高い評価を受けている京都発のナンバーバルパフォーマンス『ギア-GEAR-』は、現在、ロシア企業とのライセンスビジネスに取り組んでいます。ジェットロ京都ができて約9か月。今回はジェットロ京都を活用して海外に挑戦した事例として、『ギア-GEAR-』プロデューサー小原啓渡さんにインタビューしました。



©Yoshikazu Inoue

ロシアからのオファー

2014年の晩秋、ロシアから家族旅行で京都に来たRED SQUARE社（広告代理店）セルゲイ社長が弊社の『ギア』を觀賞されたことがきっかけでした。ご家族の皆さんにも気に入ってもらえたようで、ロシアに帰国したセルゲイさんよりロシアで『ギア』を運営したいという趣旨のメールが届きました。実は、同様のメールは海外からたくさん届いており、そうしたオファーにはいい加減なものが多いのですが、彼の迅速な対応や、『ギア』に対する熱意にこれまでと違うものを感じ、連絡を取り合うようになりました。メールで交渉していく中で、ロシアに直接出向くこととなったのですが、友人からロシアビジネスはトラブルが多いので慎重に進めるべきとのアドバイスもあり、渡露前にジェットロ京都へ相談に行きました。



小原氏とセルゲイ社長ご家族
右:セルゲイ社長



小原 啓渡 氏
(ARTCOMPLEX CEO/『ギア-GEAR-』プロデューサー)

ジェットロ京都×モスクワ事務所によるサポート

ジェットロ京都に相談したところ、すぐにジェットロモスクワ事務所につないでもらえ、相手企業の信用調査をしてもらうことになりました。相手のことが全く分からない中で調査いただいたことは大変助かりました。渡露の際も、先方との商談の前にモスクワ事務所を訪れ、現地の商習慣や、ビジネス上の注意点などの助言をいただき、交渉に備えました。ライセンス契約においては、『ギア』のストーリーや衣装・運営方法・ロイヤリティーなど、取り決める事項が多く複雑な交渉にかなりの労力を費やしましたが、モスクワ事務所より日露双方に精通している弁護士を紹介いただいたこともあり、何かあればすぐに相談できる体制であったことは大変心強かったです。

今後の海外展開

モスクワでの公演開始に向けて、現在、現地でのPR活動に力を入れているところです。長い冬があるロシアでは、余暇の過ごし方として演劇やショーなど劇場鑑賞が定番となっています。今後ロシア経済がさらに発展することが見込まれますので、ロシアでの展開に大変期待を持っています。今回のロシア展開で得たノウハウをもとに、今後は他国での展開も検討しています。劇中に登場する5つのキャラクターに合わせて、アメリカやアジアなど世界5大陸で、地域ごとに特色ある『ギア』を世界中の人に楽しんでいただきたいと思います。

ジェットロの海外ネットワーク (海外ブリーフィングサービス)

ジェットロは海外57ヵ国76拠点のネットワークがあり、すべての事務所に職員や海外ビジネスに精通した専門家を配置しています。各海外事務所では、現地の経済事情や商習慣、現地法人設立の手続きなどの情報提供を無料で行っておりますので、商談や視察等で海外出張される際にはぜひご活用ください。



【問合せ先】
日本貿易振興機構 (JETRO)
京都貿易情報センター

JETRO

所在地/〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134
京都リサーチパーク2号館2階
TEL/075-325-5703 FAX/075-325-5706
E-mail/KYO@jetro.go.jp
URL/http://www.jetro.go.jp/indexj.html